

九月六日



生糸高から需要増

萎びた炭鑛値へる

需要期に臨んで重ねた幸福

休日減や坑夫の雇入れ

石城地方の各炭鑛は夏枯れ炭鑛に事業を始め様とするの經營苦から漸く需要期に計畫もあり出炭過剩緩和の臨んで來たのに加へて生糸ため毎月数日の公休日を除く急騰から閉止中の各工場いた各炭鑛は昨今該休日を遠離かに繰業を開始した粉少なくする上に健實な労働炭類の需要増加に弗々活氣を新規に雇入れの模様もを添え此の分では各種工業あるので失業者等にも漸次にも好影響をたらされる恵まれるものであるからうであらうと觀測に休山の小と云はれてゐる。

予想の通りな減收

窺はれる疲弊の姿

笛を吹へても太鼓を叩へても

踊り出せぬ地方民の懐

鐵道では客貨の吸収に頭をし客數の如きも。 採り商家は購買力の誘引に 氣を配つてゐるが不況の底 加算(昨年六〇八一五本 年降車四三〇三三(昨年 上つて來れず去る八月中の 五三六〇三)) 半降は曾てない臨時列車の 運轉その他に留意を絞つて 降客一萬五百七十と稱する 當月二十八日頃まで前年と 太い赤字を出した次へで貨 物收入にありても八月の四 月未が舊盆であつた昨年の 千六百五十圓は昨年の五千 販はひに追ひ越されて旅客 二十圓に比較し三百七十圓 收入二萬二千七百五十三圓 の減少で荷量を上れば。 前年同様に二萬五千五十 本年の發送二二二二ト 六圓より二千三百二圓を減 (昨年三二〇七)本年到着 六百四十七組(人員五萬二

休日 日曜 祭日
一ヶ月 廿五日
郵税十五圓一部二錢
廣告料一行四〇錢
場所指定廿圓増
發行部編輯印刷人
牛谷政喜
發行所 福島縣平町大町五
新しい新報社

大浦農倉の

俵米共販

前より廿錢下落

四倉前大浦農倉倉庫に於

じ不況による事業實況を窺はれてゐる。

桑園の整理と改植

濱通は今秋に完了

整理に七圓半改植に十五圓

一反歩に對する補助金

石城郡に於ける桑園整理改植千九百九十七人、を算するも種協議會は今日午前九時縣下の養蠶總戸數に對し五から平野の會議室で開催され八分強に過ぎないので此れた出席者は町村勸業主任の増設に努力することを申發蠶實行組合長その他二百合せて午前十一時半散會し余名で縣蠶課課員數名臨席た 附議の事項は左記の如く縣 下に於て二千四百五十五町 六反歩の整理(他の適當な 畑に換へる)及び四百六十 町七反歩の改植を行ふに 當り前記實行組合を主體と して二十五萬三千四百二十 五圓の補助を交付する此の 反當割合は整理に七圓五十 錢改植に十五圓で所要苗木 は成るべく縣内の生產品を 以て當て運運りは今秋十一 月までの完了に努めること 中であつたが来る八日午後 尚ほ養蠶實行組合に現在千 一十縣農試石城分科で左記

褒賞授與

二毛作品評

平と神谷聯合主催

△指示桑園整理改植獎勵 注意實行組合に關する 注意實行組合に關する 園の需給、既設桑園の肥 培管理、實行組合の設立 指導等。

最高馬は一頭で五千圓

石城の種牝馬検査

來十月十五日執行される

最高馬は一頭で五千圓

於十月十五日執行される

石城本年の定期種牝馬検査を初め平均一千八百圓程に 查は來十月十五日の午前に當る優物揃へであると。

服拘留か

永山和平氏

明日七日から

強盗事件の虞偽申告で平地 方を騒がせた同町字久保町 の酒造業永山和平(五七)に 對する處分は其筋でも深刻 なる為め相當の同情をよせ 愈出荷薄で昨日は黃禍に 關係するもので管理者に 非常な注意を拂はれてゐる 同郡の種牝馬は組合有十 二頭及び縣有借受十二頭外 二頭及び縣有借受十二頭外 個人有一頭で川前、三坂方 部の地理的關係で小野新町 へ出るもの、外全部所記に 於ける検査になつてゐるが 最高馬は岩手縣小岩井農場 産の二才購買(縣有)二千六 百五十圓(時價約五千圓) 四三〇三三(昨年) 四五圓三〇錢であつた。

車付替

鑑札は

△付替を要する車自轉車

自轉車(小供用リヤカー) 荷馬車、荷積小車。

△菜種猪狩等惣兵衛、高 島雀吉、紫雲英、鈴木五郎 柴花新吉、鈴木定藏、 △甘藷大谷利定、 松崎龜松、吉村富吉、

俳句

そらろ歩記

満州 楚 男

△初秋の簾に動く日あしか 寸のぞいて見付けたのさ △こりや一寸道が狭くなりだ ひどい道へ連れ込んだ ましたよ山の蔭になつて來ものだ た日が當りませんが露が△先生又のぞきましたねお 多いアレ先へ行く馬が尾を、向ふから人が來た

漸く閉舍

江名の隔離舎

本年の傳染病

費二千三百圓

石城郡江名町では本年度に 漸入つての傳染病患者が腸 チブス八名(内二名死亡) 赤痢一名(死)デフテリア一 名の合計十名で從來にない 多數の發生を見たが去る二 日全部退舎して白癩患者が 年同關係經費は二千三百 圓で既に昨年より三百圓を 増加してると、 狀人もいぬも濡れけり草 の露

學生道路掃除

石城郡江名小學校では六年 以上の生徒毎朝五時に起床 させ受持教師の指導で町道 美化の爲掃除をしてゐるの で一般町民から喜ばれてゐ ると。

拘留を言ひ渡されたるを正 式裁判を仰ぐかどうか周囲 の注目をひいてゐるが目下 上京中の和平氏から今六日 に至るも其の手續がないの で明日日歸平と同時に處記 を執行されるであらうと。

産業

紫雲英菜種 原種配付 (二)

縣の獎勵品種

又個人にも紫雲英の採種圃を設置させて生産種子で以て普通栽培に供し三年更新法により順次普及更新することになった本年度に於て配付する紫雲英原種の種類並に其の特性を上ぐれば次の様なものである、
富農選二四號、本種は富山縣立農事試験場に於て本省獎勵金の交付を受けて施行したる改良増殖試験により育成せられたものであつて富山縣産の中生種を原種とし本縣は昭和四年度以降他の系統と共に配付を受け試験の結果優良と認められたものである、
草狀は盃狀型をなし小葉の着生密であつて稍大きく葉の色は濃緑、葉縁の色は紫赤色を呈してゐる、莖の大きさは中位で此れも紫赤色をなしてゐる、花は大きくて開花當時、濃紅紫色、落花期には濃紫紅色となる中晩生に属するもので耐寒性が強い菌核性に對する抵抗力もまた強大である、
會津種、これは會津の河沼郡下で往時縣外から取り寄せて播種せるものが寒地に於て自然陶法の下に残存

せる株につき會津縣農試分場に於て改良育成を加へたものであつて従つて耐寒性極めて強く菌核病の抵抗力も亦強大である。

難波醫院

内科 醫學博士 難波睦
平町大町新川端
(電話五〇二番)



油問屋 關内油店

支店 郡山市 電話長八二三
支店 茨城縣 關本縣前
電話長平海七三
油槽所 出張所 平町四丁目 郵便局前

ガソリン モビール油 日本石油株式會社 特約販賣

06461長話電 平城磐

内科、小兒科
大森醫院
醫學士 大森 勇
平町南町
(電二五八番)

價之低 質之高
和信堂
良品廉賣
電話 六八八番
平町 鎌田 金成國雅

お醤油は

醤油味噌 たひら正宗 鯉節食料品

明治生命

代理店 磐城

山崎合名會社

山崎與三郎

外科 (内臟外科 整形外科 一般外科) 醫學士 内木宗八
産科、婦人科 院長 木村寅次郎
平町新川町一九
(電話一六四番) **木村病院**

平屋町 **大谷建材商店** 電話三六六
化粧タイル、販賣並に設計請負
ダイヤル、の御相談は當店へ
親切第一を、モットーとします

◆夏の裝飾と盆栽の配置
◆數ヶ所に備付ける旋風器
◆夏を知らぬ食堂の涼しさ
そしてほがらかなお給のサービス
平 驛前 カフェエータヒラ
(電六二〇)
◆冷たいおビール・ソーダ水
◆特製アイ・ヘクリウム

諸毒下シの大妙藥
安流丸
平町五丁目角
特約 **山野邊藥局**

洋服の御用命は 高島屋へ
高島屋洋服店
平町驛前 電話三八六番
模範裁縫
美術引伸 **齊藤寫眞館**
人像専門
元公會堂池の端 平町字大町五
電話(呼六三七)

移轉のお知らせ
從來の館で手狭であり尙ほ新館建築の計畫もありませんので左記に移轉いたしました、
美術引伸 **齊藤寫眞館**
人像専門
元公會堂池の端 平町字大町五
電話(呼六三七)

本式の冷蔵器
製造元 丸ほん

夏! サロンの装ひ
店內清浄にして氣持よく
アイスクリーム (十五錢)
タンク入りソーダ水 (十五錢)
どうぞ御用命を.....
田町サロンの
電話 三五二番
(男給見習數名募集)